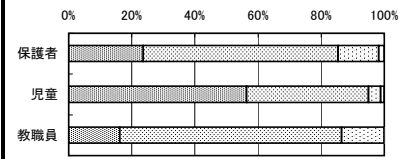


■ 4-そう思う □ 3-どちらかといえば、そう思う □ 2-どちらかといえば、そう思わない □ 1-そう思わない

学校教育目標

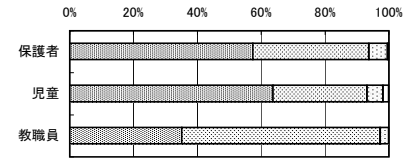
1 教育方針・目標の理解

学校は、教育方針や教育目標などを、子どもや保護者、地域にわかりやすく示していると思いますか。



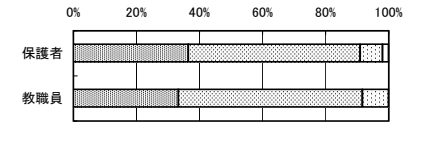
2 意欲的な学校生活

子どもは、楽しい学校生活が送れていると思いますか。



3 教師の連携協力

学校では、先生方が連携協力して教育活動に取り組んでいると思いますか。

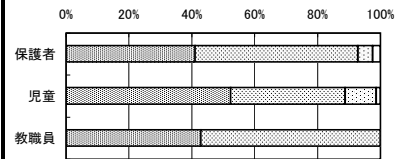


【学校から】学校教育目標と研究テーマについては、学校便りや学校ホームページに掲載し、玄関と職員室前等に掲示し、PTA総会時には説明した。しかし、保護者・地域に対する情報発信をもっと充実させる必要があると感じている。子どもたちのほとんどはわかりやすいと答えているが、教職員がやや不十分と感じているのは、共通理解が不足していた現れではないかと受け止め、大いに反省し、次年度には改善して望む決意である。

教科指導

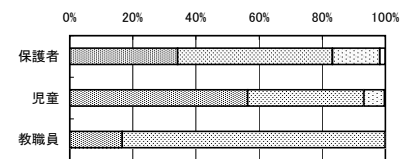
4 授業づくりの工夫

先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。



5 意欲的な学習態度

子どもは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。

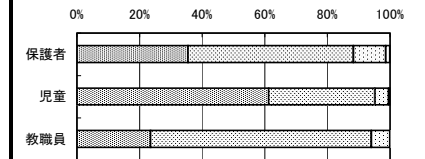


【学校から】最近4年間、心と身体の健康をテーマに研究実践を続けており、全教職員が研究授業を行うなど授業改善や指導法の工夫を行ってきた。今後、さらに楽しく分かる授業になるよう改善していきたい。意欲的な学習態度については、昨年度に比べ、児童の割合が伸びている。

総合的な学習の時間

6 総合的な学習の時間の充実

子どもは、総合的な学習の時間に意欲的に取り組んでいると思いますか。

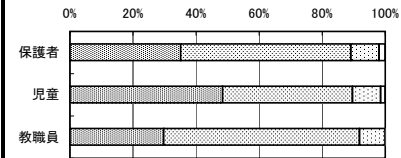


【学校から】全校的に、体験的学習や英語活動等、充実した活動が行われており、教師も児童も概ね達成感を持っている。

道徳教育 心の教育

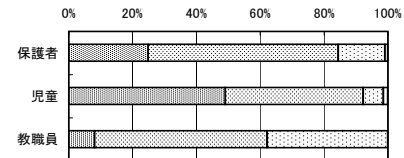
7 道徳、心の教育の充実

学校は、思いやりの心や感謝の心などを大切にする心の教育の充実に努めていると思いますか。



8 あいさつ、礼儀の励行

子どもは、あいさつがきちんとできていると思いますか。

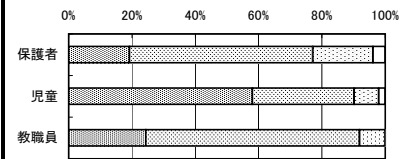


【学校から】学校教育目標も校訓も心の教育の充実を一番に掲げ、思いやりの心や感謝の心の醸成に努めている。さらなる指導法の工夫や改善を努めていきたい。あいさつ・礼儀の励行については、保護者・児童に比べ教師は不十分だと捉えている。評価が低いのは教師の願いの高さをしめしている。

人権教育

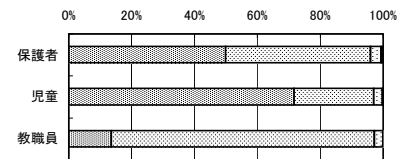
9 一人一人の生徒の尊重

学校は、一人一人の子どもを大切にしたい指導や対応ができていると思いますか。



10 友だちへの思いやり

子どもは、友だちとなかよくしていると思いますか。

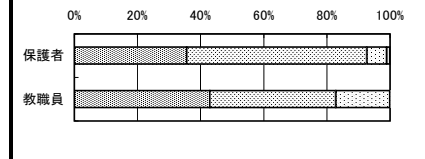


【学校から】一人一人の尊重について、保護者の評価は低い、児童と教職員の差はほとんどない。友だちへの思いやりについては、三者ともに良い評価となっている。今後とも熊本養護学校との交流を図るなど、優しさの醸成を図りたい。

特別支援教育

11 学校の支援体制

学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。

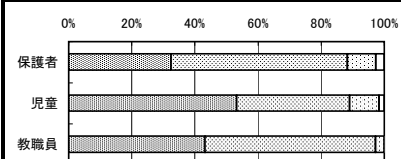


【学校から】支援体制の困難さは、支援を要する児童の増加による対応の困難さの現れであり、教職員はもっと充実させたいと思っている。

生徒指導 教育相談

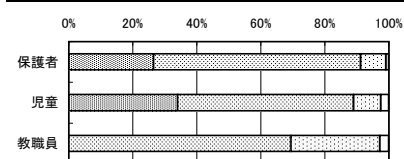
12 生徒理解

先生方は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようとしていると思いますか。



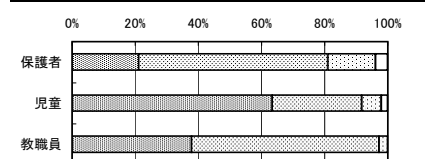
13 規範意識

子どもは、きまりやマナーを守っていると思いますか。



14 いじめや問題への対応

学校では、いじめや問題があったとき、すぐに話を聞いて対応していると思いますか。

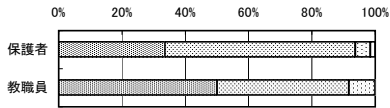


【学校から】生徒理解に対して、保護者・児童の評価が、教師の評価より低い。両者のさらなる思いや願いを受け止め理解するかかわりが必要と感じている。いじめへの対応は、保護者より児童による評価が高い。1つ1つの事例が保護者へ正しく伝わっていないと感じている。今後さらに児童・保護者とのかかわりを深めていきたい。

健康教育 安全

15 安全と事故防止

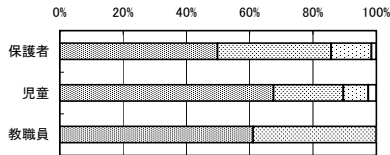
学校は、子どもの安全と事故防止に努めていると思いますか。



【学校から】事故防止や学校行事への取組にも力を入れる必要を感じている教職員が増加している。安全マップの見直しや安全指導等の充実を図っていききたい。外遊びの少ない児童や保護者の中に、反省を込めた評価もあったようだ。

16 体力向上

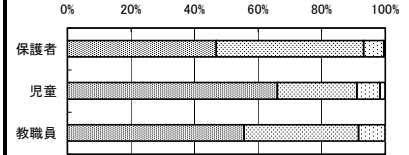
子どもは、すすんで外遊びやスポーツをしていると思いますか。



学校行事

17 学校行事への参加と工夫

学校では、運動会や学習発表会などの学校行事が工夫されていると思いますか。

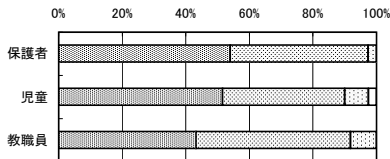


【学校から】運動会や学習発表会への参加も多く、概ね好評を得ている。さらなる工夫をしていきたい。

学校環境

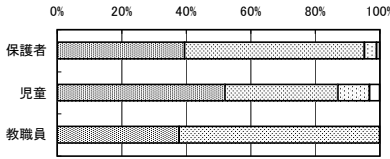
18 環境の整理・美化

学校では、校舎内外（花壇や掲示物など）がきちんと整理されていると思いますか。



19 施設・設備の安全管理

学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。

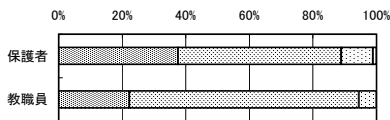


【学校から】子どもの安全と事故防止を最優先に、施設設備の点検・整備を進めている。環境美化や安全管理の不十分さを大人より児童が感じており、校舎内外の整理・美化に取り組むと共に、見落としがないか常に見直しに取り組む。

情報の公開・発信

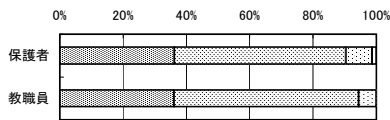
20 学校の予定等がわかる情報発信

学校からの文書等で、学校の情報が十分発信されていると思いますか。



21 教育活動への参加

学校が公開している教育活動（行事、授業等）は、保護者や地域の方が参加しやすいと思いますか。

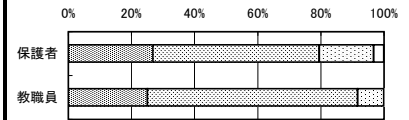


【学校から】毎月の学校便り、学年・学級通信等、学校の情報発信に努めている。さらに、安心メールを活用し、授業参観や体験入学、説明会等の日程もお知らせしている。情報過多とならないように気をつけていたが、保護者はむしろ学校からの情報を求めていることがわかった。

家庭・地域との連携

22 家庭や地域との連携協力

学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。



【学校から】自治会や地域諸機関、交通指導員の方々等、日常的に連携を深めている。家庭や地域は、より連携を求めている。しっかり受け止めて、学校主体の連携を強化していく。

来年度の具体的な取り組みについて

すべての項目において概ねよい評価をいただいている。学校教育目標である「徳知体 調和のとれた子どもの育成」と「笑顔が輝く学校づくり」とするテーマは、新学習指導要領にも合致し今後も継承していくものである。学習については、学ぶ楽しさを味わえる授業の創造に努めたい。学び方や解決法を身に付けさせ、子どもの自主性・主体性を培い、生活場面での判断力・実践力を養いたい。そのためには、教職員の共通理解の下、研究及び実践に努めたい。一人一人に応じた特別支援教育の向上をめざし、校内支援の充実と、教材・教具等の創意工夫による情報保障などを推進する。いじめの早期発見、児童の人間関係の把握のためのアンケート調査や集団遊びを実施する。子どもや保護者との対話を増やし、学校と家庭との連携を強めるよう図っていく。明るく元気なあいさつの充実と積極的な生徒指導を通して、子どもたちの規範意識のさらなる向上をめざしていく。学校の教育活動について、目標、内容、結果等を適宜、紙面やホームページ等で広報に努めると共に、朝の集会活動や業間体育等の学校の諸教育活動について、積極的に保護者の参観を呼びかけ、保護者の理解と連携を図っていききたい。

学校関係者評価

学校評議員の方々には、入学式、卒業式、運動会はもちろん、総合的な学習の時間の栽培活動や食育・調理活動等の授業、学校保健委員会にも来ていただいている。日頃より、学校の内外から本校の教育活動をご覧いただき、直接ご意見をいただいたり、ご指導を受けたりしている。さらに毎月の学校便りが子どもたちによって届けられ、学校の出来事などをお知らせしている。「自己評価については、概ね十分な内容ではある。登下校時のあいさつは8割以上できてはいるが、あいさつする子、しない子が固定化している。保護者への啓発や子どもたちへの指導に、地域の教育力が生きている面もあるが不十分な面も見られる。学校と家庭と地域が連携したさらなる取り組みが必要である。」等のご指摘をいただいた。